

ワークショップ 6

「消化器癌診断における画像強調内視鏡の有用性と限界」

Usefulness and limitations of image enhancement endoscopy for the diagnosis of gastrointestinal cancer

司会 八尾 建史（福岡大学筑紫病院内視鏡部）

有馬美和子（埼玉県立がんセンター内視鏡科）

消化器癌の内視鏡観診断に画像強調観察が臨床応用されて様々な知見が報告されている。本セッションでは、消化器のあらゆる臓器の癌診断における画像強調観察の有用性について、広く演題を募集する。また、その限界についても言及して頂き、限界症例に対する臨床的対応（ストラテジー）についても提言をお願いしたい。本セッションはワークショップであり、エビデンスレベルが高くない新しい知見から、臨床試験により高いエビデンスが達成できた知見まで演題を募りたい。奮って応募頂きたい。